

平成28年度環境測定分析検討会統一精度管理調査部会（第2回）
議事要旨

1. 日時

平成28年10月21日（金） 10:00～16:45

2. 場所

（一財）日本環境衛生センター 東京事務所

3. 議題

- （1）環境測定分析統一精度管理調査における試料選定基準について
- （2）環境測定分析統一精度管理調査事業の効果評価について
- （3）参加機関からの要望等に対する対応について
- （4）平成28年度環境測定分析統一精度管理調査結果（中間報告）について
- （5）今後の調査予定について
 外れ値アンケートについて
 報告書の作成について
- （6）平成29年度環境測定分析統一精度管理調査試料について
- （7）その他

4. 出席者

（検討員）植弘検討員、岡井検討員（欠席）、柏木検討員、片谷検討員（欠席）、
小林検討員、櫻井検討員、神野検討員、中里検討員、西尾検討員、
藤森検討員（欠席）、松田検討員、山本検討員、吉永検討員、渡辺検討員（欠席）
（事務局）環境省：水・大気環境局総務課環境管理技術室 石関室長補佐、片山氏、上坂氏
（公財）日本科学技術振興財団 五十嵐氏
（一財）日本環境衛生センター 鹿島、紀平

5. 議事

・議題（1）環境測定分析統一精度管理調査における試料選定基準について

本調査の試料選定基準を整理した内容について、検討が行われた。現行の基準を基本として、今後も検討を継続することとされた。

・議題（2）環境測定分析統一精度管理調査事業の効果評価について

本調査事業の効果評価について試算した結果の説明があり、質疑が行われた。本調査事業の効果評価方法について、指摘された点を修正し、今後も検討を継続することとされた。

・議題（3）参加機関からの要望等に対する対応について

平成28年度ブロック会議等における本調査への要望についての対応案について、報告された。質疑応答の後、全体の対応案について、了承された。

・議題（4）平成28年度環境測定分析統一精度管理調査結果（中間報告）について

本年度調査の中間報告（案）、その概要（案）等についての説明があり、質疑が行われた。

中間報告（案）、その概要（案）については、11月に中間報告として公開することとなった。

・議題（5）今後の調査予定について

外れ値等のアンケートの方法（案）、報告書の作成方法（案）等についての説明があり、質疑が行われた。

今後、アンケート等により外れ値等の要因解析を11～12月に実施し、その後結果の評価を行い、報告書を作成することとなった、なお、結果の評価については、検討員で分担して行うこととした。

・議題（6）平成29年度環境測定分析統一精度管理調査試料について

平成29年度の環境測定分析統一精度管理調査試料（案）について、説明があり、質疑が行われた。

○基本精度管理調査については、1つ目は、一般項目を対象項目とした模擬水質試料として、2つ目は、一般項目を対象項目とした模擬大気試料として、今後検討することとした。

○高等精度管理調査については、揮発性有機化合物を対象とした模擬水質試料として、実施の詳細方法については今後検討することとした。

・議題（7）その他

「平成28年度調査のスケジュール」について説明があり、次回（第3回）は12月下旬に今年度の調査結果報告書の検討等を予定として、了承された。

以上

※ 本議事要旨は、事務局の責任において作成したものであり、今後修正となる可能性があります。